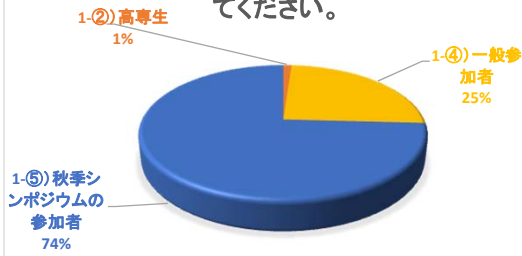


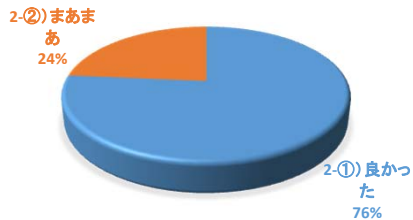
第31回秋季シンポジウム(名古屋工業大学)
男女共同参画特別企画講演会 アンケート集計

1. あなたの参加資格にチェックを付けてください。



1. あなたの参加資格にチェックを付けてください。	1-①) 高校生	1-②) 高専生	1-③) 高校生・高専生の同伴者	1-④) 一般参加者	1-⑤) 秋季シンポジウムの参加	回答合計
		1		22	66	89
	0%	1%	0%	25%	74%	

2. この企画に参加された感想をお聞かせください。

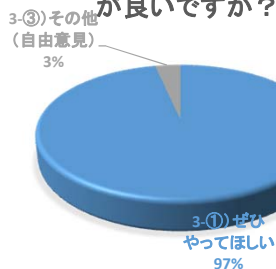


2. この企画に参加された感想をお聞かせください。	2-①) 良かった	2-②) まあまあ	2-③) あまりよくなかった	回答合計
	68	21		89
	76%	24%	0%	

○自由意見

- セラミックスメーカーの生の声が聞けたことは良かったと思う。
- 一方的に男女平等を押しつけるものではなく聞きやすかった。
- 大企業内部の意見を聴けて大変勉強になりました。
- 育児休暇を長期でとった男性管理職をよんだほうがよい。
- 加藤氏の経験を基にしたお話しに感銘を受けました。多くの女子学生に知らせたい内容でした。
- このような活動は継続すべき
- 女性が普段考えていることが少し理解できたような気がした
- 講演1 取り組みは分かったが、社員の声が少ないように感じた。講演2 とても良かった。
- 活躍＝管理職という意識が強すぎるのではないかと感じました。管理職以外でも活躍できる形を幅広く考えていけたら良いのではと個人的には思います。
- 企業の取り組みや管理職の方ご自身の意見がきけて良かった。
- 私自身も4人の子供を育てながら企業で働いているのですごく励みになりました。
- 自身の生き方、働き方を考える参考になってとても良かったです。

3. 今後もこのような企画を開催した方が良いですか？

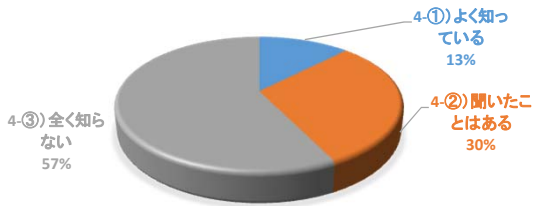


3. 今後もこのような企画を開催した方が良いですか？	3-①) ぜひやってほしい	3-②) あまり意味がない	3-③) その他(自由意見)	回答合計
	85		3	88
	97%	0%	3%	

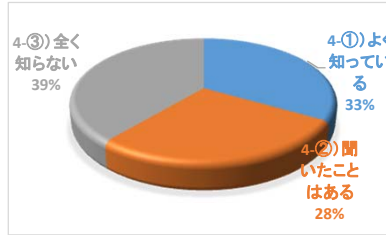
○自由意見

- 定年が近いので私自身にはあまり意味はありませんが、今後は必要でしょう。
- もう少し、企業の具体的なとりくみの内容がくわしいとよいと思った
- もう一歩進んだ取り組みを知りたい。悩みはどこでも同じ制度もほどこも同じ→活躍はすすんでいる？

4. 男女共同参画に関する「202030」という言葉をご存知でしたか？

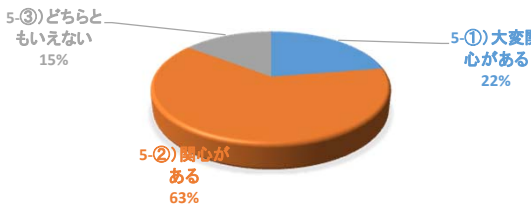


2017年(神戸) 秋季特別講演会アンケート
 ① よく知っている 33%(6人)
 ② 聞いたことはある 28%(5人)
 ③ 全く知らない 39%(7人) 合計18人

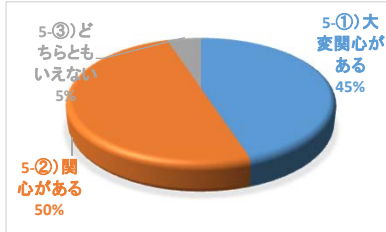


4-① よく知っている	4-② 聞いたことはある	4-③ 全く知らない	回答合計
11	27	51	89
12%	30%	57%	

5. 男女共同参画活動についてのあなたの関心の程度について、お教えてください。



2017年(神戸) 秋季特別講演会アンケート
 ① 大変関心がある 45%(9人)
 ② 関心がある 50%(10人)
 ③ どちらともいえない 5%(1人) 合計20人

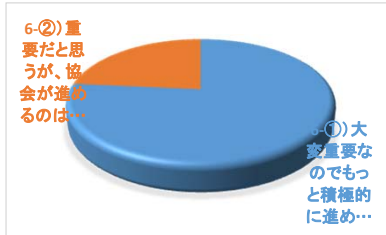


5-① 大変関心がある	5-② 関心がある	5-③ どちらともいえない	5-④ 関心が無い	5-⑤ 全く関心が無い	回答合計
20	56	13	0	0	89
22%	63%	15%	0%	0%	

6. あなたは、協会が男女共同参画の活動に取り組んでいることに対してどう思いますか？



2017年(神戸) 秋季特別講演会アンケート
 ① もっと積極的に進めてほしい 76%(13人)
 ② 今の活動内容で充分だと思う 24%(4人)
 合計17人

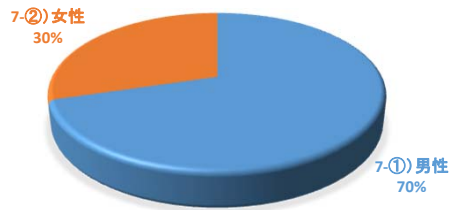


6-① 大変重要なでもっと積極的に進めてほしい	6-② 重要だと思うが、協会が進めるのは今の活動内容で充分だと思う	6-③ 協会があえて取り組む必要はない	6-④ その他(自由記入)	回答合計
55	21		5	81
68%	26%	0%	6%	

○自由記入

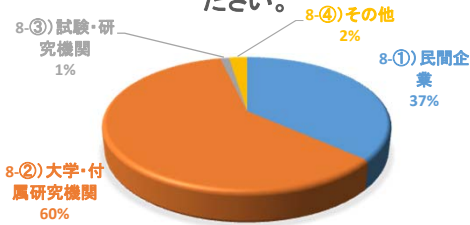
- ・社会状況に合わせて実施すれば良いのでは?!
- ・何とも言えない。両立支援制度は良いと思う。
- ・そもそも男だから女だからという考えが不要だと思う。少しずつそういうのがなくなれば良いと思う
- ・「男女共同参画」という言葉そろそろ変更しては?

7. あなたの性別を教えてください。



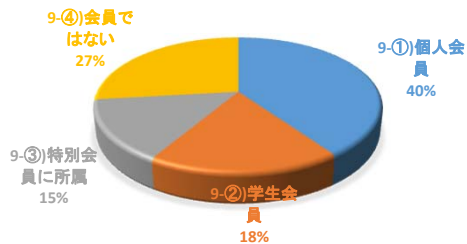
7. あなたの性別を教えてください。	7-①)男性	7-②)女性	回答合計
	57	24	81
	70%	30%	

8. あなたのご所属の種類を教えてください。



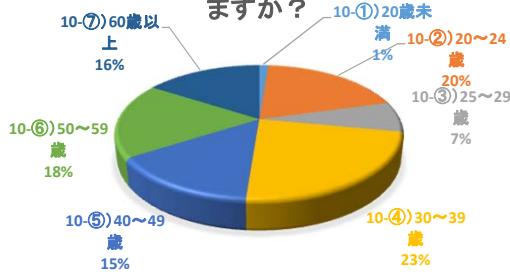
8. あなたのご所属の種類を教えてください。	8-①)民間企業	8-②)大学・付属研究機関	8-③)試験・研究機関	8-④)その他	回答合計
	30	49	1	2	82
	37%	60%	1%	2%	

9. あなたの日本セラミックス協会の会員種別を教えてください。



9. あなたの日本セラミックス協会の会員種別を教えてください。	9-①)個人会員	9-②)学生会員	9-③)特別会員に所属	9-④)会員ではない	回答合計
	33	15	12	22	82
	40%	18%	15%	27%	

10. あなたの年齢層はどれに該当しますか？



10. あなたの年齢層はどれに該当しますか？	10-①)20歳未満	10-②)20~24歳	10-③)25~29歳	10-④)30~39歳	10-⑤)40~49歳	10-⑥)50~59歳	10-⑦)60歳	回答合計
	1	16	6	19	12	15	13	82
	1%	20%	7%	23%	15%	18%	16%	

11. その他、自由にご意見を記入してください。

- ・毎回新しい視点でセミナーを開催しており今後の発展に期待します
- ・比較的この様な企画には参加している方だと思いますが毎回少しずつではありますが、新しい情報があります。今回は障害者雇用の取り組みが新鮮でした。
- ・男女が働きやすい環境が大切。女性女性とアピールするのはどうかと思う。男性の良い部分、女性の良い部分をひきだす社会がよいですね。取り組みが自然とできる社会になるコトが一番ですね。社会の目をきにして活動を取り組みをすとか、社会の流れに乗るか！な気分では困る。
- ・今は多少のひいきがあっても女性の数や制度を調整して数値的な平等を目指していけばいいと思う。とにかく将来には男女どう考えがうすまればいいと思う。
- ・管理職だけでなく学生やマネジメントする教員の方にも是非聞いていただきたい話だと思いました。
- ・とてもいいお話をきかせて頂きありがとうございます。女子学生の保護者という立場で働きやすい会社、社会、大学を折に願うばかりです。多くの女性の声を代弁して色々男性をまき込んで発信していった下さる活動を応援しております。
- ・企業のようにある程度大きな組織は人数が多いのでフレキシブルな対応がとりやすいが問題は大学の研究室や公的研究機関のようにグループの人数が少ない環境では「分業」ができず現実として難しい印象。しかし、個人の能力に応じて活躍できる場はあるべきなので何かしらうまいシステムができることを望む。
- ・管理職の意識が変わることが大切です。育児休暇はあたりまえとなる環境作りが大切と考えます。また、転職があたりまえになればさらに変わると思います。
- ・民間企業の状況を伺うことができ有益でした。企業の中にはそこまでいっている所も多いように推察する。全体像を知る機会を頂ければと思う。最後にコメントがあったunconscious biasの事例を伺いた
- ・女性にかこぬ環境で働かせるのは制度の変更で対応できるのか疑問。男性だから・・・という考え方も社会的に変えていく必要がある。
- ・企業としての改善事例、成功例、それと成功した理由、うまくやりとげたコツを知りたい
- ・女性の社会進出や社会復帰を促すという意味での男女共同参画の意義として今後、生産人口が減少していく背景があることを知れて強く同感しました。
- ・とても参考になりました
- ・男女共同参画は大いに賛成しますが女性の意識改革をどう進めるか？そのあたりが重要で、もちろん上司が男女共同参画を推進している場合だが・・・今日の講演は良かったと思う！
- ・社内でも女性活躍について考えており、今日は非常に参考になりました。女性が働きやすい=全員が働きやすい、私もそのように思います。
- ・出産→育児だけが女性の抱える問題ではない。
- ・特にデンソーの加藤さんのお話しはエピソードと共に考えていたことを話されていたのでリアルに感じながら話をきくことができました。ご苦労が多く大変そうだ・・・と思いましたが、後悔はないということと同じ女性として素敵だと思いました。
- ・他社の人事制度や取り組みをすることができ、大変参考になりました。
- ・どこのセミナーも似ています。
- ・ぜひぜひ続けてほしい企画です
- ・自分の会社でも女性活躍推進の活動をしています。女性が働きやすいものだと考えています。管理職をしていて女性の部下が数名います。中小企業なので自社だけでなく相手側(お客様)、日本全体での取り組みの後押しも必要と感じています。
- ・とても良い企画だと思います。
- ・採用、昇進は能力で見て平等にするべきと考える。無理に男女比を考えなくてもよいと思う。